

6.21⇒7.10 土と平和の勉強会

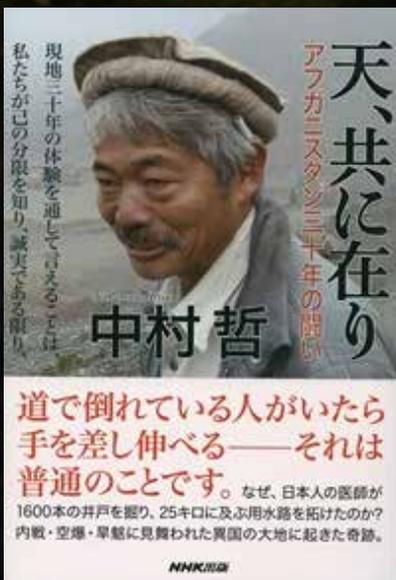
特別
講演会

ペシャワール会現地代表/PMS(平和医療団・日本)総院長 中村哲 先生

蘇る!アフガニスタン 大地と暮らしの物語

「真の国際貢献とは何か？」

夏至の夜、哲先生より 憲法9条と平和の 意義について学ぶ。



中村 哲 氏 プロフィール (ペシャワール会現地代表、PMS(平和医療団・日本)総院長)

1946年福岡県生まれ。九州大学医学部卒業。1984年パキスタン・カイバルパクトンクワ州の首都ペシャワールに赴任し、ハンセン病や結核など貧困層に多い疾患の診療活動を開始。その後、東部アフガニスタンへも活動を広

げる。医療活動と並行し、2003年、旱魃に見舞われた農村復興のため水路事業に着工。安定灌漑が可能になり、多くの難民が帰還。今、この命の水路は約16,000ヘクタールの農地と約65万人の暮らしを護っている。

7.10 参議院議員選挙。今回の選挙は18歳から投票できる(つまり成人していない子供たちが参加できる)初めての選挙です。そう約240万人の子供たちが参加し、自分たちの意思で、この国の未来に一票を投じるのです。さらに、もし今回の争点が改憲であるならば、その選挙の結果によっては、この国の未来の子供にも重大な影響を与えることになる大切な選挙となります。なぜなら、憲法に

は9条も含まれるからです。つまり選挙に行くことは、これからの平和、憲法の在り方、この国の未来を選ぶということ。いよいよその刻です。そこで選挙を間近に控えた6月21日、アフガニスタンで命がけの活動を行うペシャワール会の中村哲先生をお招きし講演会を開催いたします。先生が直接語りかけるアフガニスタンでの水路事業の話を通じ、大地が再生することが、いかに人々の命と幸福、真の

平和につながるのか、また911以降のアフガニスタンから考える憲法9条の国際的な意義について、学んでいきます。18、19歳の皆さん、そして大人の皆さん、その票を投じる前に、ぜひ、中村哲先生の話聞いてから、この国が行く道を決めてください。それがこの講演会を企画した目的です。7.10選挙は未来からみて岐路です。そして道を選ぶのは、選挙結果でなく、あなたです。

ぜひ、親しい人をお誘いください。
お子さんも大歓迎です!

2016年6月21日(火) 夏至の夜 18:50~21:00

18:20開場・自由席
明治学院大学白金校舎3号館1階3201教室

東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金高輪駅」1番出口より徒歩約7分。または都営地下鉄浅草線「高輪駅」A2出口より徒歩約7分

【資料代】1500円 学生1000円 ※高校生以下無料

【主催】：種まき大作戦実行委員会 【協力】：明治学院大学 国際学部付属研究所、ナマケモノ倶楽部、NPO法人アジア太平洋資料センター (PARC) ほか
【特別協力】：ペシャワール会 【問合せ】：種まき大作戦実行委員会 ハッタケンタロー tanemaki@tanemaki.jp/090-3818-7324

個人参加お申し込み方法および団体チケットの取り扱い方法

【個人でお申し込みの方】 tanemaki.jp の専用バナーをクリック、googleフォームに必要事項を明記してお申し込み。

【団体でお申し込みの方】 10枚以上をお申し込みの団体は、チケットを郵送させていただきます。希望枚数をメールにて、お知らせください。✉ tanemaki@tanemaki.jp (種まき大作戦 ハッタ)
※振込口座については、折り返し返信させていただきます。振込確認後、郵送します。

定員
400名
締切り：6/17まで
※但し、満員次第
締め切り

※現地の事情(治安悪化・洪水等での緊急作業)により帰国不能の事態の場合は中止となります。その場合は、ホームページおよび申し込みの方にご連絡させていただきます。